

はじめに

私は、『愛郷無限』を常として村上市が持つ豊かな自然「海・山・川・平野」を最大限に引き出し、先人から引き継いだ薫り高い歴史と文化を後世に伝えながら、持続可能な都市を創造していかなければならないと、その政策を推し進めているところであります。



この度、市民の皆様はじめ関係各位のご努力により、本市が景観行政を進めていくためのローカルルールとも言うべき、「村上市景観計画」ができあがりました。

そもそも景観というものの定義がはっきりしていなかったことが、本計画書により市民共通のイメージとして確認できるようになったものと思っております。

ここに景観という新たな価値観が追求され、市民一人ひとりが愛着と誇りの持てる村上市を次の世代に引き継いでいくことが可能となりましたので、本計画に基づき、市民・企業・団体の皆様と行政が力を合わせれば、ますます美しく風格ある村上市の景観を実現できるものと確信しております。

特に、村上地域では武家町や商人町と言われる町屋地区で景観を大切にしまちづくりが進んでおり、都市景観「美しいまちなみ大賞」なども受賞した経緯もありますし、荒川地域海老江、神林地域塩谷、朝日地域猿沢、山北地域小俣などのまち並みも「国際景観会議 2009 in 村上」において取り上げられております。

このような景観まちづくりを先導する地区におきましては、本計画をエリアマネジメントにご活用していただければ幸いです。そして、行政としても本計画に従って、各地区の景観まちづくりの後押しをしてまいりたいと考えております。

最後に、景観づくりの目標像であります『美しい自然や歴史・伝統と暮らしの誇りをきらりと感じさせるまち』づくりに、なお一層のご指導、ご協力をお願い申し上げ、また、計画の策定にあたりご指導をいただいた景観計画策定委員会の皆様をはじめ、地域の懇談会や説明会に参加して下さった皆様、景観資源調査にご協力くださった多くの市民の皆様に、心から厚くお礼を申し上げ、巻頭のごあいさつといたします。

平成 25 年（2013 年）3 月

村上市長 大滝 平正